

土紀

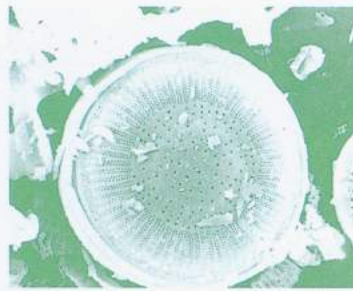
珪藻土の壁



壁公望
KABEKOBO

株式会社 壁公望

土紀



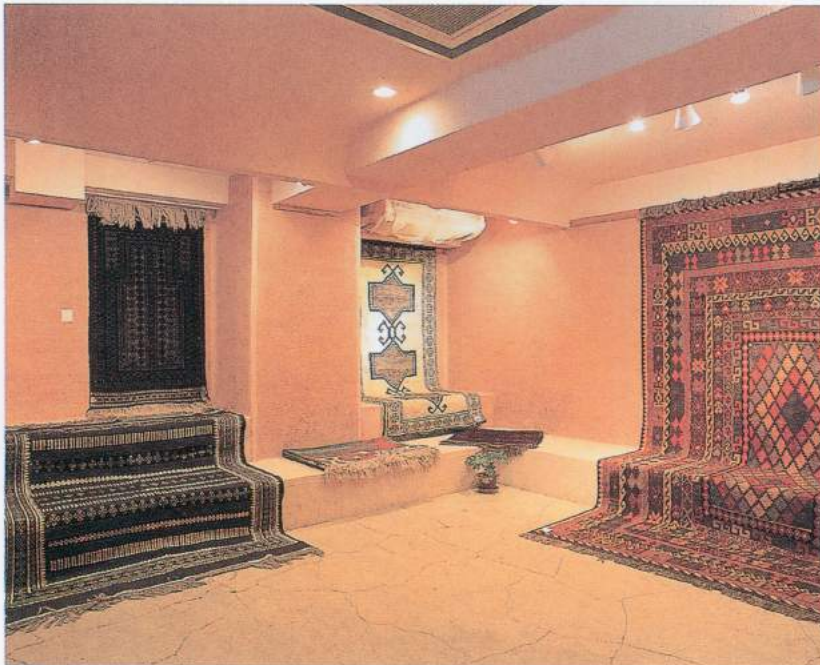
超多孔質体の珪藻殻。

土紀の理念

珪藻土の壁

土紀の主材料である珪藻土とは、水性の珪藻植物の殻が数千万年の時を経て堆積し化石化した物で、無数の細孔を持ち、吸放湿性、断熱性、遮音性など多くの優れた機能を発揮します。それを結合させる役目の石灰、セメントの原料である石灰岩も、やはり太古の微生物の遺骸の堆積なのです。土とは言っても、石とは言っても、全て生物起源の材料であり、その根源は太陽エネルギーの恵みにあります。人は衣食のみならず、住に於いても、自然界の生命連鎖の恩恵に深くあずかっているのです。土紀の壁はその優れた機能と美しさで人々の快適な暮らしに貢献し、その役目を終えるときが来れば、次世代に負の遺産を残す事無く容易に土に還ります。

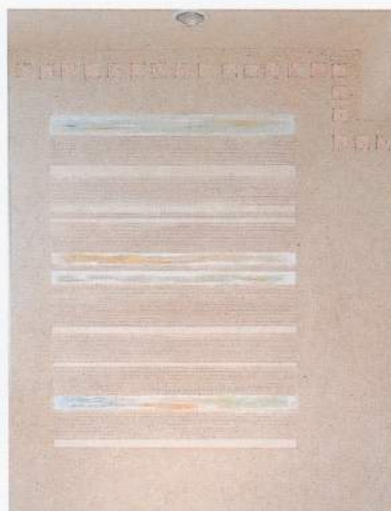
土紀は大自然のサイクルと環境に配慮したエコロジーウォールです。



サライ様 ギャラリースペース。



柔らかな陰影につつまれた玄関ホール。



ジオプレーン様 アーティストによるデザイン。

土紀の特徴

土紀は水性無機質の内外装仕上げ材です。完全に不燃であり、有害物質を含みません。呼吸性を保ちながら、外部にあつては耐候性があり、内部にあつては、湿度調整機能を発揮します。

土紀は珪藻土の質感によって、壁面に独特の柔らかさと存在感をつくり出し、時間の経過と共に風格が出てきます。



かきおとしによる外壁。

施工方法

1. 下地調整を行います。砂漆喰の場合はいったん乾燥後処理します。
2. 土紀ベース15kg及び配合剤5kg 1セットに対し、乾燥砂約25～30kgを配合し、空あわせをします。
3. 上記の配合に水約23Lを加え、良く混練します。厚付けをするので、軟らかくしすぎないようにします。(練り足しはしないで下さい。硬化不良の原因になります)
4. 下地にこすりつけながら、一気に10mm位の厚みに金鏝で塗り付け、平滑に押えます。
5. 4～6時間すると(季節、天候などでこの時間は変化します)ある程度しまってくるので、軟らかいワイヤーブラシ等で表面のノ口を取ります。表面が硬化したところで、目の揃った硬めのワイヤーブラシ等で表面のパターンをつけて行きます。櫛目、水紋、型押し等、自由な仕上げが出来ます。
6. 更に1～2日置いて、軟らかいブラシで表面の脆い部分を払い落とします。外部の場合、省略しても構いませんが、内部の場合、良く落として下さい。
7. 内部の場合、初期強度の不足を補い、損傷を防止するための専用硬化剤を塗布して下さい。外部でも接触の多い壁面には塗布して下さい。
8. 撥水剤は1週間ほど経って、完全乾燥させてから塗布、または吹き付けて下さい。未乾燥の場合、白華を誘発する事があります。



なできり仕上げ



かきおとし仕上げ



たたき仕上げ



浅鼠 D-101



象牙 D-102



山吹 D-103



若草 D-104



煉瓦 D-105



朱鷺 D-106



錫 D-107



※群青 DS-801

標準色

色見本は印刷のため、実物と多少色調が異なります。オリジナル調合色の注文承ります。(数量により、別途お見積りとなります。)

※特別色

特別色はチタン、コバルト等の高級顔料を使用していますので、割り増し価格となります。

標準仕様

梱包	土紀ベース 15kg クラフト袋入り 配合剤 5kg ポリ袋入り(4袋/ケース)
用途	内・外装仕上げ材
仕上げ厚	7mm
施工面積	6m ² /セット
可使時間	2時間
有効期限	12ヶ月

適応下地

コンクリート、モルタル、PC板、ALC板、ボード、耐水合板、石膏中塗り、土壁、砂漆喰、ブロック

必要に応じて下地処理をして下さい。

目地のある乾式下地は目地充填、寒冷紗による補強等を行って亀裂防止をして下さい。

吸水の強い下地は、シーラ、セメントフィラー等を用いてドライアウト、接着不良の防止をして下さい。

※推奨商品：●専用撥水剤 ●専用表面硬化剤

- ウルトラメンテペースト(UMP)
- ウルトラメンテモルタル(UMM)
- ファーストコート(内装専用下地材)

使用上の注意

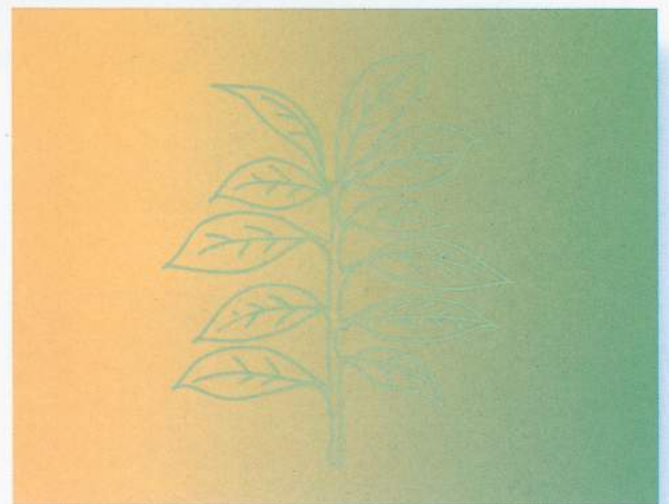
1. 本品はアルカリ性です。木部と接触する場合は、アルカリによる変色を防止するための木部養生を行って下さい。
2. 5℃以下の気温の時は、施工をさけて下さい。
3. 雨天の時は施工をさけて下さい。また、施工後3～5日間は雨に当てないで下さい。
4. 指定外の材料を混入した場合、剥離、亀裂、白華その他の障害が出る場合があります。
5. 下地の吸水や通風、日当たりの条件の違いにより、色ムラが出る場合があります。また、塗布後と乾燥後では色の明度は異なります。
6. 外部使用の場合、汚染防止と長期耐久性の向上のため、完全乾燥後に必ず撥水剤をかけて下さい。

本品はアルカリ性です。皮膚に付いた場合は速やかに洗い流して下さい。また、目に入った場合は直ちに清水で洗浄し、医師の手当てを受けて下さい。

白華、色ムラ防止のための注意

1. 乾燥するまで雨に当てないで下さい。(夏場2日、冬場4日)特に厳寒時は注意して下さい。防凍剤は下地に使用しても、白華を誘発する事がありますのでご注意下さい。
2. 下地の補修、改修などで吸水条件が異なると色ムラの原因となりますので、必ずシーラ等で下地の吸水調整処理を行って下さい。
3. 仕上げは金鏝、木鏝、櫛等を用い、水刷毛は使用しないで下さい。
4. 雨がかりの激しい場所は、乾燥後、撥水剤をかけて下さい。

※外装用途には、外装専用仕様の、土紀・クレタをお奨めします。



壁公望
KABEKOBO

株式会社 壁公望

〒164-0003 東京都中野区東中野1-39-9-302
TEL:03-5338-6430 FAX:03-5338-6431

代理店